

★配偶者・任継被保険者・任継被扶養配偶者健診 オプション検査について

健康診断に加えて、以下のオプション項目を受診する事が出来ます。

◆婦人科検診

※婦人科検診は、乳がん検査と子宮がん検査のセットでの受診が原則ですが、受診できない事由がある場合はどちらか一方での受診も可能です。

乳がん検査

項目	説明文	対象者
乳房エコー検査	<ul style="list-style-type: none">・乳房にゼリーを塗り、超音波を発するプローブという器具をあて、その反射波（エコー）を解析し、画像にする検査です。・エックス線を使用しないため被曝の心配が無く、触ってもわからないくらい小さな「しこり」を見つけることができます。・乳腺濃度の高い若年者は、マンモグラフィよりエコーの方が乳がんを発見しやすいこともあります。	女性 (全年齢)
マンモグラフィ	<ul style="list-style-type: none">・乳房をエックス線撮影し、がんの疑いが無いかを調べます。（エックス線を使用するため、妊娠中の人には適しません。）・乳房を挟んで撮影するため、人によっては多少痛みが生じることもあります。・乳腺が発達している若年者や授乳中の人、乳腺濃度の高い人は、マンモグラフィではがんが見つかりにくいいためエコー検査が適しています。	

子宮がん検査

子宮頸部細胞診	<ul style="list-style-type: none">・子宮頸がんは、子宮の頸部（入り口）にできるがんです。・頸部の細胞を専用のブラシやヘラなどで優しくこすり、細胞を採取し、がん細胞が無いかを調べます。	女性 (全年齢)
---------	---	-------------

◆胃検査

※どちらか一方を選択してください。

胃部エックス線検査	<ul style="list-style-type: none">・造影剤（バリウム）を飲んでエックス線撮影し、がんの疑いが無いかを調べます。 自己負担金3,000円（税込）	35歳以上
上部消化管内視鏡検査	<ul style="list-style-type: none">・口や鼻から内視鏡を挿入し、カメラで直接「食道」「胃」「十二指腸」の様子をみて、がんの疑いが無いかを調べます。 自己負担金6,300円（税込）	